

氏名（ふりがな）：川瀬 晃弘（かわせ あきひろ）

英文表記：Akihiro KAWASE

現職の所属・役職：東洋大学経済学部教授

英文表記：Professor, Faculty of Economics, Toyo University

専門分野：公共経済学

主たる研究テーマ：公共政策の実証分析

#### 略歴（学歴・職歴）

1999年3月 法政大学経済学部卒業  
2005年3月 大阪大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学  
2005年4月～2007年3月 法政大学大学院エイジング総合研究所研究員  
2007年3月 大阪大学 博士（経済学）  
2007年4月～2009年3月 東洋大学経済学部講師  
2009年4月～2019年3月 東洋大学経済学部准教授  
2011年9月～2012年8月 カリフォルニア大学サンディエゴ校経済学部訪問研究員  
2019年4月～現在 東洋大学経済学部教授

主たる著書・論文等（5点以内）：

「法律に基づく土壌汚染地の制度的管理のあり方に関する考察」（高浜伸昭との共著）『環境法政策学会誌』21, pp.154-164, 2018年8月

「最適課税論からみたガソリン税率：日米英比較」『日本経済研究』62, pp.85-104, 2010年1月

「ごみ減量政策とリサイクル促進政策の効果」（中村匡克, 宮下量久との共著）『計画行政』30(4), pp.61-68, 2007年12月

「2004年年金改革のシミュレーション分析」（北浦義朗, 木村真, 前川聡子との共著）『日本経済研究』56, pp.92-121, 2007年3月

「エネルギー税のCO<sub>2</sub>排出抑制効果とグリーン税制改革：応用一般均衡モデルによるシミュレーション分析」（北浦義朗, 橋本恭之との共著）『日本経済研究』48, pp.76-98, 2004年3月

WEB ページ（任意）：<https://researchmap.jp/read0142585/>